

広報

まつぎ

2026
10

No.749

飛鳥Ⅲ 初寄港（松崎旧港）（8月18日）

8月18日に松崎旧港にて飛鳥Ⅲが初寄港しました。歓迎のセシモニーとして伊豆松崎牛原太鼓の皆さんにパフオーソンズをしていただきました。



総務費 9 億 9,003 万円

23.1% (前年度比 + 3,916 万円)

- ・財政調整基金積立金 9,000 万円
- ・ふるさと納税推進事業 5,393 万円
- ・過疎地域持続的発展特別事業基金積立金 .. 4,150 万円
- ・路線バス対策事業 3,185 万円
- ・地域おこし協力隊事業 1,689 万円
- ・花いっぱい運動推進事業 1,526 万円
- ・移住定住推進事業 889 万円

民生費 9 億 3,995 万円

22.0% (前年度比 △ 911 万円)

- ・自立支援給付費 1 億 8,932 万円
- ・介護保険事業 (繰出金他) .. 1 億 6,267 万円
- ・後期高齢者医療事業 (繰出金他) .. 1 億 5,083 万円
- ・保育所実施委託 7,660 万円
- ・国民健康保険事業 (繰出金他) .. 7,460 万円
- ・児童手当 5,967 万円
- ・価格高騰重点支援給付金事業 2,181 万円
- ・地域福祉推進事業 (買い物等支援事業他) .. 2,056 万円
- ・重度障害者医療費助成事業 1,261 万円

衛生費 5 億 6,314 万円

13.2% (前年度比 + 5,578 万円)

- ・じん芥処理事業 (清掃点検業務委託他) 2 億 4,649 万円
- ・西豆広域行政組合負担金
(西豆衛生プラント分) 8,039 万円
(新斎場整備事業) 3,991 万円
- ・上水道事業 (水道事業会計補助金) .. 2,618 万円
- ・予防事業 (インフルエンザ、定期・任意予防接種事業他) 1,602 万円
- ・老人健康対策事業 (がん検診事業他) .. 1,432 万円
- ・子ども医療費助成 1,180 万円

農林水産業費 2 億 6,887 万円

6.3% (前年度比 △ 690 万円)

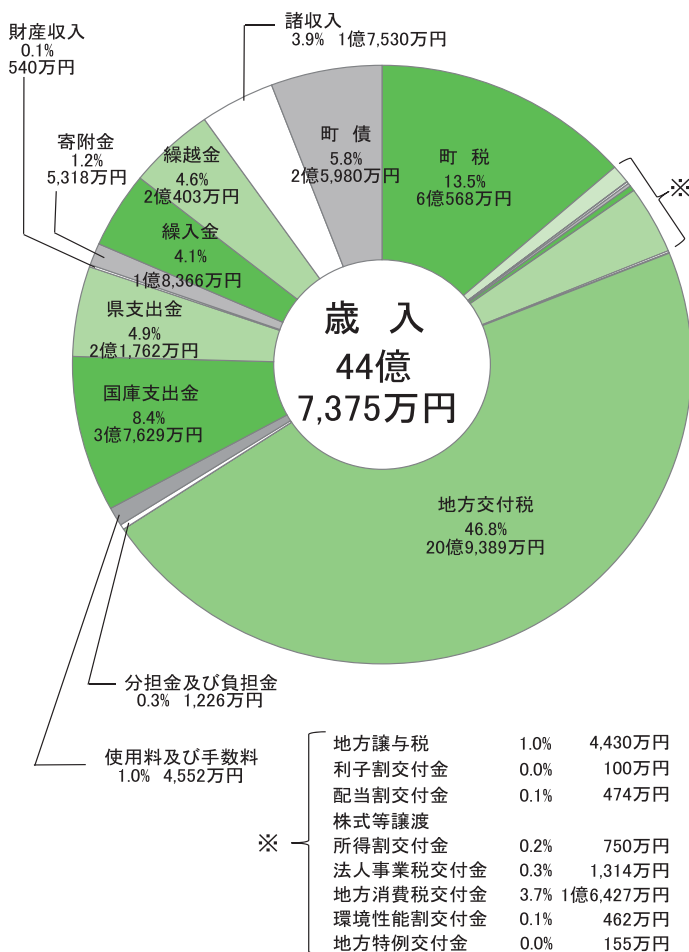
- ・農地事業 (県営中山間地域農業農村総合整備事業他) 3,268 万円
- ・林業振興事業 (里山林整備業務委託他) 3,101 万円
- ・国土調査事業 (地籍調査) 2,578 万円
- ・県単独農業農村整備事業 (農道伏倉山崎線拡幅工事他) 2,212 万円
- ・治山事業 (雲見風早治山工事他) .. 1,229 万円

令和 7 年度 一般会計

決算報告

総額 42 億 7,971 万円を
このように使いました

第 6 次総合計画の将来像の「ここでは、誇り高く、穏やかに、豊かに生きられる～コンパッションタウン松崎～」に向けた対策の取り組みを行いました。



◎歳入の状況

歳入決算額は、44 億 7 3 7 5 万円(前年度比 4・3 % 減)となりました。

地方交付税は 5 8 6 1 万 円 の増額となりましたが、学校施設環境改善交付金などの国庫支出金が 6 8 0 2 万円、県単独農業農村整備事業費補助金などの県支出金が 1 9 2 2 万円の減額となりました。また、新共同調理場の厨房機器の整備などの財源として地方債 2 億 5 9 8 0 万円を借入れました。

町税については、徴収率は 97・4 % (前年度比 0・1 % 減) となりましたが、収入額では前年度の定額減税の影響により、2 3 8 3 万円の増となりました。

自主財源比率は、地方交付税の増などにより 28・7 % (前年度比 0・6 % 増) となりました。2 割台の低水準となっているため、町税、使用料及び手数料等の自主財源の確保が課題となっています。

災害復旧費 5 万円

0.0% (前年度比 △ 214 万円)

・ 公共土木施設災害復旧事業 …… 5 万円

教育費 3 億 9,171 万円

9.2% (前年度比 △ 2 億 5,041 万円)

・ 義務教育施設整備事業(共同調理場厨房機器等購入他)
 …… 8,100 万円
 ・ 学校給食費 …… 4,274 万円
 ・ 幼稚園運営費 …… 3,815 万円
 ・ 中学校管理費 …… 2,759 万円
 ・ 小学校管理費 …… 2,556 万円

消防費 2 億 9,157 万円

6.8% (前年度比 + 893 万円)

・ 下田地区消防組合負担金 …… 2 億 2,579 万円
 ・ 災害対策事業(資機材・備蓄食料整備他)
 …… 2,967 万円
 ・ 消防団運営事業 …… 2,701 万円
 ・ 消防施設管理整備事業(消防団備品他)
 …… 909 万円

土木費 2 億 2,920 万円

5.4% (前年度比 △ 570 万円)

・ 橋梁維持事業(伏倉橋補修工事他)
 …… 5,095 万円
 ・ 道路維持事業(町道横枕線舗装補修工事他)
 …… 4,243 万円
 ・ 河川維持事業(堆積土砂撤去工事他)
 …… 2,790 万円
 ・ 住宅地震対策事業 …… 644 万円

公債費 3 億 921 万円

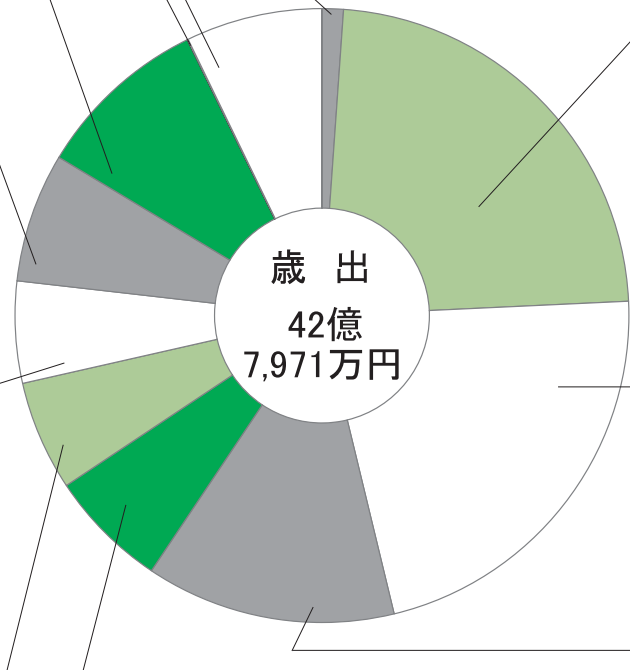
7.2% (前年度比 △ 1,076 万円)

・ 元金 …… 2 億 9,769 万円
 ・ 利子 …… 1,152 万円

議会費 4,809 万円

1.1% (前年度比 △ 146 万円)

・ 議員報酬、手当等



商工費 2 億 4,789 万円

5.8% (前年度比 △ 852 万円)

・ 観光振興事業(海水浴事業他) …… 8,617 万円
 ・ 商工振興事業(物価高騰対策プレミアム商品券事業他)
 …… 4,921 万円
 ・ ふれあい交流推進事業(グリーンツーリズム推進事業)
 …… 450 万円

令和 7 年度一般会計決算性質別歳出内訳表

性 質 別	決 算 額	比 率
人 件 費	8 億 4, 9 1 8 万円	19.8%
物 件 費	1 0 億 4, 4 5 3 万円	24.5%
維 持 補 修 費	3, 5 2 4 万円	0.8%
扶 助 費	4 億 3, 9 4 5 万円	10.3%
補 助 費 等	8 億 5, 9 0 6 万円	20.1%
公 債 費	3 億 9 2 1 万円	7.2%
積 立 金	1 億 5, 7 5 5 万円	3.7%
投資及び出資金貸付金	5 6 2 万円	0.1%
繰 出 金	2 億 4, 4 8 3 万円	5.7%
普 通 建 設 事 業 費	3 億 3, 4 9 9 万円	7.8%
災 害 復 旧 事 業 費	5 万円	0.0%
合 計	4 2 億 7, 9 7 1 万円	100.0%

◎歳出の状況

歳出決算額は、42億7971万円(前年度比4.3%減)となりました。

経常経費の内容精査を進め、無駄な経費の削減に努めながら、新共同調理場の厨房機器の整備、遠方での検診等にかかる交通費などの妊婦への支援、海釣りのトライアルイベントの開催や大型客船の寄港誘致といった港を活用した観光振興事業など将来に向けた新たな取り組みも実施しました。

また、引き続き、物価高騰対策としてプレミアム商品券事業や定額減税の不足額が生じた方への給付金事業、子育て世帯への手当支給事業などを行いました。

一方で、将来的な大型事業や災害などの有事に備え、財政調整基金に9000万円を積み立てるなど、計画的な財政運営に留意した予算執行を行いました。

【問合せ】

総務課(42) 3963

特別会計決算の概要

一 国民健康保険特別会計

令和8年3月末現在、加入者は総人口の27・8%となる1507人、世帯数は、総世帯の36・2%となる1009世帯となりました。

特別会計の歳入総額は8億1111万4千円（前年度比93・0%）、歳出総額は8億1万円（前年度比92・2%）となり、歳入歳出差引額は1110万4千円となりました。

歳入では、後期高齢者医療への移行による被保険者数の減少が大きく、国民健康保険税は1億2892万1千円（前年度比98・1%）となりました。

歳出の保険給付費は、被保険者数の減少や高額の治療費が少なかったことなどにより、5億6868万9千円（前年度比89・1%）

となりましたが、7歳から65歳の一般の世代の1人当たりの費用額は増加しています。また、受診率と1人当たりの費用額は、県平均と比較して通院では低く、入院では高くなっている状況から、重症化してから医療機関を受診する傾向が伺えます。

特定健診の受診率は37・6%で昨年度よりも1・1

【歳入】

科目	収入額	割合
国民健康保険税	1億2,892万1千円	15.9%
使用料及び手数料	5万9千円	0.0%
国・県支出金	6億1,098万円	75.3%
一般会計繰入金	6,118万円	7.6%
繰越金	502万円	0.6%
その他の収入	495万4千円	0.6%
合計 (前年対比)	8億1,111万4千円 (△6,114万8千円、△7.0%)	100.0%

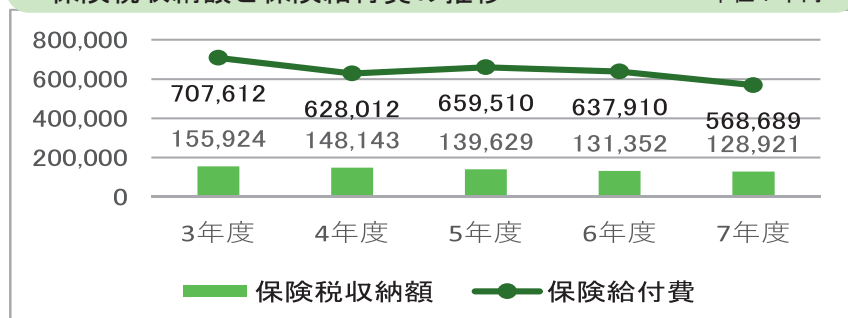
【歳出】

科目	支出額	割合
総務費	1,092万6千円	1.4%
保険給付費	5億6,868万9千円	71.1%
県納付金	1億9,433万5千円	24.3%
保健事業費	1,370万8千円	1.7%
基金積立金	17万円	0.0%
諸支出金	1,218万2千円	1.5%
合計 (前年対比)	8億1万円 (△6,723万2千円、△7.8%)	100.0%

ポイント減少しました。皆さんの医療費負担を増やさないためにも、特定健診を受診することで、ご自身の健康状態を把握して生活習慣病の予防や重症化を防ぐとともに、ジェネリック医薬品の利用などにより医療費の削減にご協力ください。今後とも医療費の適正化に努め、国民健康保険制度の安定化を目指します。

保険税収納額と保険給付費の推移

単位：千円



■一人当たり医療費

415,262円
(前年度比15,209円減)

■一人当たり保険税

82,793円
(前年度比4,831円増)

後期高齢者医療特別会計

令和8年3月末現在、被保険者数は1748人で、総人口に占める割合は32.3%となりました。

特別会計の歳入総額は1億5049万6千円（前年度比104.1%）、歳出総額は1億4984万4千円（前年度比103.7%）となり、歳入歳出差引額は65万2千円となりました。

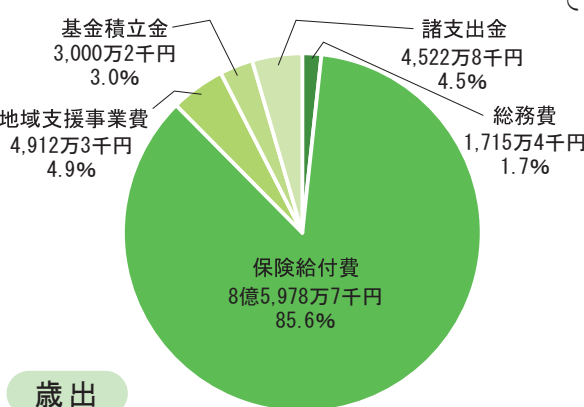
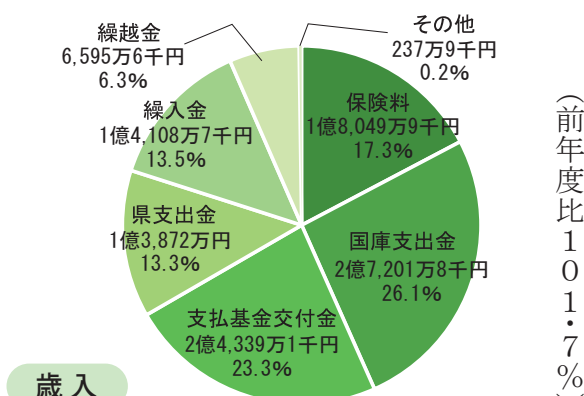
歳入では、被保険者の増加により、後期高齢者医療保険料が1億599万2千円（前年度比108.5%）

【歳入】

科目	収入額	割合
後期高齢者医療保険料	1億599万2千円	70.4%
使用料及び手数料	5千円	0.0%
繰入金	4,320万8千円	28.7%
繰越金	2千円	0.0%
諸収入	128万9千円	0.9%
合計（前年対比）	1億5,049万6千円（+597万1千円、4.1%）	100.0%

【歳出】

科目	支出額	割合
総務費	242万1千円	1.6%
後期高齢者医療広域連合納付金	1億4,614万5千円	97.5%
諸支出金	127万8千円	0.9%
合計（前年対比）	1億4,984万4千円（+532万1千円、3.7%）	100.0%



介護保険の被保険者は、65歳以上の人（第1号被保険者）と40歳から64歳までの医療保険に加入している人（第2号被保険者）です。令和8年3月末現在の第1号被保険者数は2803人と年々減少していますが、要介護（要支援）認定者数は518人と横ばい傾向にあります。

介護保険特別会計の決算は、歳入が10億4405万円（前年度比99.4%）、歳出が10億129万4千円（前年度比101.7%）で

した。歳入歳出の収支差額は4275万6千円は令和8年度へ繰り越し、3000万2千円を基金に積立てました。

保険給付費（介護サービスの利用にかかる費用）は、施設入所者の増加などにより8億5978万7千円（前年度比103.5%）となり、歳出の約86%を占めています。

今後も、介護予防事業の充実を図り、要介護認定者の減少と重症化予防に取り組みでいきます。

介護保険特別会計

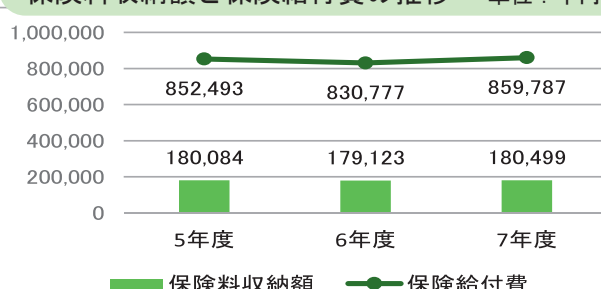
健康福祉課（42）3966

【問合せ】

65歳以上人口と介護認定者数 単位：人



保険料収納額と保険給付費の推移 単位：千円



水道・温泉・集落排水事業会計 令和7年度 決算の概要

〔水道事業会計〕

令和7年度に給水した総水量は71万7099立方メートルで、前年度比2万7710立方メートルの減となりました。

収益的収支は、費用面においては委託料や動力費の増加はありましたが、令和6年度に貸倒引当金を一括計上したこと等により、総費用は1億4473万6千円（前年度比87万円の減）となりました。

収益には、料金改定により、総収益は1億8767万4千円（前年度比2065万4千円の増）となり、差引純利益は4293万8千円（前年度比2152万4千円の増）となりました。

資本的収支は、テレメーター専用線が無線式にする水道施設伝送装置改修工事や、雲見簡易水道基本計画策定業務委託（第3期）などを行った結果、総支出は705

5万8千円となりました。

水道施設は、昭和40年代に整備された施設が多く、これらの施設の更新に多額の費用が見込まれる一方で、給水人口の減少などによる収益の減少が続いています。令和7年度に料金改定を行い、新料金を適用しています。令和7年度に料金改定を行いますが、経営状況が厳しいことによりはないうちに、今後もより健全な運営に努め、将来にわたり安全な水の安定的な供給、経営の安定化を図ります。

〔温泉事業会計〕

現在の契約給湯戸数は、自家用311戸と営業用30戸で、令和7年度に給湯した総湯量は16万6474立方メートル、前年度と比べ1万6484立方メートルの減となりました。

収益的収支は、収益では権利放棄や休止件数の増加により供給収益が減少しましたが、有価証券利息や他会計貸付金利息が増加したことにより総収益は5548万3千円（前年度比84万

3千円の増）となりました。

費用は、減価償却費が大きく減少したことにより、総費用は3777万9千円（前年度比530万8千円の減）となり、差引純利益は1770万4千円（前年度比615万2千円の増）となりました。

資本的収支は、水道事業への貸付金により、総支出は2494万9千円となりました。

温泉事業は、豊富な湯量とこれまでに実施した2度の大規模な改良整備により安定的な供給が図られておりますが、収益は減少傾向にあり、また、今後施設の老朽化による改修費用の発生が見込まれます。

今後も日常点検、保守点検により、施設の健全度を確保し、供給および経営の安定化を図っていきます。

〔集落排水事業会計〕

①岩地漁業集落排水事業会計
令和7年度の年間使用水量は、2万1029立方メートルで、前年度比1131立方

メートルの減となりました。

収益的収支は、費用では、地区指定管理業務委託料や減価償却費などにより、総費用は1159万8千円となりました。

収益は、減価償却費などとの補填として一般会計から499万7千円を繰り入れたことにより、総収益は1241万7千円となりました。

資本的収支については、企業債の償還元金として総支出が30万円となりました。

②石部農業集落排水事業会計
令和7年度の年間使用水量は、1万6420立方メートルで、前年度比1630立方メートルの減となりました。

収益的収支は、費用では、地区指定管理業務委託料や減価償却費などにより、総費用は1023万3千円となりました。

収益は、減価償却費などの補填として一般会計から472万3千円を繰り入れたことにより、総収益は1073万1千円となりました。

資本的収支は、企業債の償還元金として総支出が30万円となりました。

③雲見漁業集落排水事業会計
令和7年度の年間使用水量は、4万2562立方メートルで、前年度比1490立方メートルの減となりました。

収益的収支は、費用では、地区指定管理業務委託料や減価償却費などにより、総費用は3420万1千円となりました。

収益は、減価償却費などの補填として一般会計から1111万6千円を繰り入れたことにより、総収益は3607万2千円となりました。

資本的収支は、企業債の償還元金として総支出が188万3千円となりました。

集落排水事業各会計において今後必要となる施設の更新に備え、一般会計からの補助を受けながら健全な運営に努め、経営の安定化を図ってまいります。

【問合せ】

生活環境課（42）3969

町営宿泊施設伊豆まつぎ荘事業会計 令和7年度 決算の概要

町営宿泊施設 伊豆まつぎ荘事業会計

令和7年度の宿泊客数は、2万2465人（前年度比3216人増）、宿泊利用率46・8%（前年度比7・4%増）となりました。会食と温泉入浴は、会食が1472人（前年度比1133人減）、入浴は5373人（前年度比15人減）、施設利用人員は2万9310人（前年度比2068人増）となり、事業収入は3億4009万8628円（前年度比5083万5517円増）となりました。

当年度純利益については、マイナス717万5038円となりました。

集客面では、OTA（ネット）でホテルや旅行の予約ができるサービス全般）戦略の強化をより推進していくため、じやらんなどの主要OTAへの販売在庫の拡大、セー

ルや企画へ積極投資することで露出を増やし、年配層以外への認知拡大を図りました。

今後は、自社サイトによる直販率の向上、需要動向に応じた価格運用を徹底し、利益を確保できる販売構造への転換を行い、収益性と持続性を両立する経営基盤を確立し、業績回復に努めてまいります。

決 算 状 況

決算額		差引	前年対比（%）	
収入	支出	（純利益）	収入	支出
3億4,010万円	3億4,727万円	△717万円	117.6	121.7

【問合せ】

企画観光課（42） 3964

窓口証明手数料などの改定について

令和9年4月1日から一部の証明書などの手数料を改定します。



改定の対象となる主な手数料

手数料の名称	単位	手数料の額	
		改正前	改定後
住民票の写し	1件につき	200円	300円 （多機能端末機による交付に係る場合にあっては、200円）
戸籍の附票の写し	1件につき	200円	300円
広域交付住民票の写し	1件につき	200円	300円
住民票記載事項証明	1件につき	200円	300円
印鑑登録証明書	1通につき	200円	300円 （多機能端末機による交付に係る場合にあっては、200円）
印鑑登録証の再交付手数料	1件につき	200円	300円
埋火葬に関する証明手数料	1件につき	200円	300円
租税公課に関する証明	1件につき	200円	300円
土地、建物その他物件に関する証明	1枚につき	1筆・棟につき 200円	証明書1枚につき 300円
住宅用家屋証明	1件につき	200円	1,300円
林野火入許可及び証明手数料	1件につき	200円	300円
公簿、公文書又は土地図面の閲覧	1回につき	200円	300円
公簿、公文書の謄本又は抄本に関する証明手数料	1枚につき	200円	300円
その他の証明手数料	1件につき	200円	300円

【問合せ】

窓口税務課（42） 3968

松崎町は健全な財政運営に努めています

財政健全化判断比率とは、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、自治体の財政破綻を未然に防ぐことを目的として、自治体の会計である一般会計、特別会計（企業会計含む）など、自治体の財政状況を明らかにするため、毎年度の決算時に算定する「健全化判断比率」および「資金不足比率」のことをいいます。

健全化判断比率とは次の4つの比率をいいます

- ① 実質赤字比率
- ② 連結実質赤字比率
- ③ 実質公債費比率
- ④ 将来負担比率

健全化判断比率（公営企業は「資金不足比率」）では、財政の危険信号を示す『早期健全化基準』（公営企業は「経営健全化基準」と

は「経営健全化基準」と財政破綻状態（会社でいう「倒産」）を示す『財政再生基準』があり、比率が基準以上になると、国や県の手助けや管理の下、財政再生に取り組まなければなりません。

町の財政健全化判断比率は？

令和7年度決算による算定では、全ての判断比率が財政健全化法での基準を下回っており、令和6年度決算に引き続いて財政の健全性を確保しています。

しかし、町の収入のうち町税など自主財源の占める割合は、2割台の低水準となつています。自治体の財政状況は、さまざまな要因により比較・分析する必要がありますので、今後もち

の法律を含めたあらゆる方法・分析により、健全財政の推進に努めます。

財政健全化判断比率

健全化指標	松崎町の比率	早期健全化基準	財政再生基準
① 実質赤字比率	－（－）	15.00%	20.00%
② 連結実質赤字比率	－（－）	20.00%	30.00%
③ 実質公債費比率	5.3%(5.5%)	25.0%	35.0%
④ 将来負担比率	－（－）	350.0%	なし

※実質赤字比率、連結実質赤字比率の「－」は黒字の意味。
 ※将来負担比率の「－」は、数値が0以下で健全性が保たれていることを示す。
 ※（ ）内は前年の比率。

公営企業に係る資金不足比率

特別会計名	松崎町の比率	経営健全化基準	財政再生基準
水道事業会計	－（－）	20.0%	なし
温泉事業会計	－（－）		
伊豆まつざき荘事業会計	－（－）		
岩地漁業集落排水事業会計	－（－）		
石部農業集落排水事業会計	－（－）		
雲見漁業集落排水事業会計	－（－）		

※「－」は黒字の意味で（ ）内は前年の比率。

【用語の解説】

① 実質赤字比率

一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示す。

② 連結実質赤字比率

特別会計・公営企業会計を含む全会計の赤字の程度を指標化し、団体全体として財政運営の悪化の度合いを示す。

③ 実質公債費比率

借入金（一部事務組合の公債費負担金を含む）の返済額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示す。（過去3年間の平均）

④ 将来負担比率

一般会計などの借入金や将来負担すべき負債額が、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す。

⑤ 資金不足比率

公営企業における一般会計などの実質赤字に相当するもの。

【問合せ】

総務課（42） 3963

交通安全ポスターコンクール

小・中学生の夏休み課題として募集した交通安全ポスターコンクールの審査会が8月31日に行われました。このコンクールは、交通安全ポスターを作製することにより、家族ぐるみで交通安全意識を高めてもらうことを目的に開催されています。

今回は、158点の応募があり、町長、交通安全対策委員、小中学校教諭などにより審査が行われました。各部門の入賞者は、次のとおりです。



▲審査の様子

【問合せ】
総務課（42）3966

小学生低学年（1・2年）の部				小学生中学年（3・4年）の部				小学生高学年（5・6年）の部				中学生の部			
最優秀賞	稲葉 悠真（1）	優秀賞	高橋 陽花（2）	最優秀賞	土屋 陽史（3）	優秀賞	渡辺 琉仁（3）	最優秀賞	松田 桜奈（5）	優秀賞	石田 篤成（6）	最優秀賞	村田 陽海（1）	優秀賞	小嶋 美希（1）
佳作	後藤 瑠月（2）	佳作	渡邊結佑斗（1）	佳作	山本 和奏（1）	佳作	高橋 未来（1）	佳作	山本 雅広（1）	佳作	鈴木 湮（6）	佳作	佐藤 礼那（1）	佳作	大胡田心羽（1）

小学生中学年の部

【評】

最近の流行を踏まえたアイディアと、キャッチーコピーが印象的だと思いました。



最優秀賞



3年 土屋 陽史さん

小学生低学年の部

【評】

とてもよい世界観で、危ないことへの呼びかけがとてもわかりやすく描かれていました。



最優秀賞



1年 稲葉 悠真さん

中学生の部

【評】

事故を「泡になるよ」と例えることの斬新さがよい。アピール性、色使い、デザイン性もよく、目を引くような作品でした。



最優秀賞



1年 村田 陽海さん

小学生高学年の部

【評】

反射材についての着眼点が良い。光る文字を使いわかりやすくしていた点がよいと感じました。



最優秀賞



5年 松田 桜奈さん

総合計画に基づく事業の実施状況

令和5年3月に策定した第6次総合計画は、令和5年度から14年度までの10年間のまちづくりの指針です。計画に基づく事業の実施状況については、総合計画委員会での評価を行っています。令和7年度の主な事業の実施内容や効果・課題、今後の取り組みについて紹介します。

1 防災対策の推進

前年度に続き、町内の津波避難タワー建設候補地の検討を行いました。国の社会資本整備総合交付金（都市防災総合推進事業）を活用するため、町内全域で津波避難困難地域を解消する計画を作成し、内閣総理大臣の承認を得ました。併せて、衛星携帯電話の更新や備蓄食料・飲料水の拡充も実施しました。

令和8年度は、津波避難タワーの設計および地質調査を実施します。また、津波避難タワーの建設候補地が確定していない箇所の建設地の交渉を進めていきます。

2 高齢者福祉の充実

町内7カ所のサロンで、フレイル予防や高血圧症予防の健康講話を実施しました。また、健診や受診、介護保険申請につながっていない方へ受診勧奨を行い、必要に応じて家庭訪問で健康状態の確認と支援を行いました。

今後は、より多くの町民の皆さんに届く啓発の機会を広げるとともに、脳卒中や心疾患、慢性腎臓病の重症化を防ぐため、高血圧対策を重点的に進めます。関係機関とも連携し、継続的なフォローを行います。



▲峰輪区サロン活動

3 子育て支援の充実

子どもを産み育てやすい環境づくりとして、子育て支援アプリにて、子育てに関する情報発信を行いました。また、保健師により妊婦に対する伴走型相談支援を行い、妊婦のための支援給付金・妊婦健診交通費な

ど支援金の交付を行いました。

保育サービスの充実として、保育園において継続して延長保育を実施するなど、保育サービスの提供を行いました。また、児童館においても継続して一時預かり事業や親子で参加できる取り組みを行うなど、乳幼児が少なく中でも交流できる環境づくりに努めました。

今後、児童館事業や保健師による相談支援体制の充実、出産子育て支援アプリの登録を推進し、情報発信等を強化することにより子育て支援の充実を図ります。

4 教育環境の整備

第2期GIGAスクール構想に基づき、児童生徒用情報端末や校務支援パソコンの更新を進めました。併せて、小中学校の空調整備や老朽化に伴う修繕にも対

応し、学習環境の改善を図りました。

また、共同調理場は8月から新施設が稼働し、安全・安心な学校給食の安定提供につなげています。

5 農業の振興

農業振興会と連携し、新たな入会者を2名確保するとともに、農業関連法人の規模拡大に向けた農地の確保や法手続きなどを支援しました。また、荒廃農地などの保全活動への補助や機械の活用、桜葉関連の新商品の生産体制づくりを支援しました。物産展などへの出店を通じ、地場産品のPRにも取り組みました。今後も担い手の確保、農地の維持管理や集約化、地場産品のPR、加工品の商品化などによる販路拡大を進めるとともに、鳥獣害対策の充実を図り、農業の振興につなげていきます。

6

地域資源の 保全と活用

棚田保全では、担い手不足が課題となる中、外部人材の尽力により予定していた事業を実施することができました。また、国の交付金を活用し、昨年に続く2棟目の茅葺小屋の修繕を行い、景観の保全に取り組みました。

今後は、町民が棚田保全に関わることでできる施策を試み、地域で支える棚田保全を進めていきます。



▲ A3 ワークショップ

なまこ壁の保全に関する新たな取り組みとして、A3ワークショップ（日本の伝統建築の技を学び・体験するイベント）を開催し、

今後の保全活動に向けた計画を検討しました。

7

ごみの減量と リサイクルの促進

ごみの分別や減量化について、広報紙などを通じて周知を行いました。また、南伊豆地域清掃施設組合では、広域化に向けた準備を進めていましたが、南伊豆町の離脱などにより、令和7年度末で組合を解散することとなりました。

今後は、組合解散を踏まえ、広域化に限らず、町にとってより良いごみ処理のあり方について、さまざまな可能性を検討していきます。

8

関係人口の拡大

関係人口の新たな取り組みとして、令和9年度から国が始める「ふるさと住民登録制度」の導入を目指し、国の補助金を活用して「松

崎町第二のふるさとコンソーシアム」を立ち上げ、関係人口の受け入れに向けた事業を実施しました。

また、常葉大学、静岡大学、淑徳大学、立教大学、専修大学などと連携し、フィールドワークの受け入れなどを行いました。

さらに、大学とのつながりを継続的な関係人口につなげるため、「ふるさと松崎学生アンバサダー制度」を開始しました。

今後は、ふるさと住民登録制度の導入に向けた準備を進めていきます。



▲関係人口セミナー

【問合せ】
企画観光課（42）3964

地域交流通信

松本市安曇地区から
（安曇・大野川、奈川中学校の生徒が松崎町を訪問した感想をお伝えします！）

『松崎町訪問を振り返って』

齋藤 美冬

私は、松崎町訪問を振り返って、特に心に残っていることが二つあります。

一つ目は、海水浴です。長野県の山に住んでいるので、前から心待ちにしていたし、移動中も外に出ると暑すぎて、早く海に入りたいとずっと思っていました。しよっぱかったですが、みんなで

たくさん泳いで、プカプカ浮いて、とても気持ち良かったです。

二つ目は、松崎中学校との交流です。みんなすごくフレンドリーで、おしゃべりする時間があったり、欲しくなるくらい楽しかったです。海に入りながらバレーも全力で楽しめました。スイカ割りをして、みんなで食べたスイカも美味しかったです。この他にも海鮮を食べたり、遊覧船に乗ったりと海を満喫できました。すごくいい思い出になりました。



▲松崎海岸での様子



▲松崎中学生と一緒に集合写真

令和8年10月から 国民年金保険料の育児免除制度が始まります！

育児期間中の経済的な給付に相当する支援措置として、子を養育する国民年金第1号被保険者（20歳以上60歳未満の自営業者、農業者、学生、無職の方）について、その子が1歳になるまでの期間に係る国民年金保険料の納付を免除できる制度が令和8年10月から新たに始まります。

子を育てている方（実父母、養父母）は、申請することで、所得に関係なく国民年金保険料の納付が免除されます。

また、納付が免除された期間は、保険料を納付したものとして老齢基礎年金の受給額に反映します。

対象となる方

令和8年10月1日以降、1歳になるまでの子（※）を養育する国民年金第1号被保険者の実父母・養父母が対象です。子を養育する要件として以下のすべてを満たしている必要があります。（所得要件はありません。）

- （1）子と身分（親子）関係が継続していること
- （2）子と同一住所であること

※法律上の親子関係がある子（実子および養子）に加えて、特別養子縁組の監護期間にある子および養子縁組

里親に委託している要保護児童も該当します。

育児免除制度のメリット

育児免除期間として「保険料の納付が免除された期間」は、保険料を納付したものとして老齢基礎年金の受給額に反映されます。第1号被保険者であれば、夫婦ともに育児免除制度の対象です。すでに保険料を納付している期間や、国民年金保険料免除・納付猶予、学生納付特例が承認されている期間についても、届出することで育児免除期間として取扱われます。保険料を納付している期間の保険料は、充当または還付します。

(例)

	▼出産日				▼1歳の誕生日の前月（12月分）まで			
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	12月
母親	産前産後免除期間				育児免除期間			
	出産予定月または出産月の前月から4ヵ月間							
父親 (養父母)		育児免除期間						

申請方法

- ・届書（紙）による手続きの場合には、「産前産後免除該当届／育児免除該当届・終了届」「マイナンバーカード」の写し等が必要となります。
- ・電子申請による手続きの場合は、基本的に書類を添える必要はありません。スマートフォンで24時間365日、電子申請できます。
- ※電子申請は、マイナポータルからできます。
- ※松崎町役場または郵送でも手続きできます。

制度や手続きの
詳細はこちら



日本年金機構ホームページ

<https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/ikujimenjo.html>



【問合せ】三島年金事務所：055（973）1166 健康福祉課：0558（42）3966

後期高齢者医療
高額療養費制度について

令和8年8月から、高額療養費の上限額が変わりました。高額療養費制度の見直しは令和8年度と令和9年度の2段階に分けて実施します。将来にわたり制度を維持するため、医療費の伸びや所得に応じたご負担をしていただきます。ご理解をお願いします。

変更点

- ① 上限額の変更
 - ② 年間限度額の新設
- ※年間上限額の新設により、以下の方は医療費負担が軽くなる場合があります。
- ・これまで「多数回該当」に該当しなかった方
 - ・見直しにより「多数回該当」の対象から外れる方
 - ・現在、毎月高額療養費を利用している方
 - ・極めて高額な医療を受け

高額療養費制度の上限額
(令和8年8月から令和9年7月まで)

適用区分	自己負担割合	令和8年7月まで		令和8年8月から令和9年7月まで	
		自己負担限度額(月額)		自己負担限度額(月額)	
		外来のみ(個人単位)	外来+入院(世帯単位)	外来のみ(個人単位)	外来+入院(世帯単位)
現役並Ⅲ	3割	252,600円 + (医療費 - 842,000円) × 1% 〈140,100円〉		270,300円 + (医療費 - 901,000円) × 1% 〈140,100円〉【年間上限 1,680,000円】	
現役並Ⅱ		167,400円 + (医療費 - 558,000円) × 1% 〈93,000円〉		179,100円 + (医療費 - 597,000円) × 1% 〈93,000円〉【年間上限 1,110,000円】	
現役並Ⅰ		80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1% 〈44,400円〉		85,800円 + (医療費 - 286,000円) × 1% 〈44,400円〉【年間上限 530,000円】	
一般Ⅱ	2割	18,000円 【年間上限 144,000円】	57,600円 〈44,400円〉	22,000円 【年間上限 216,000円】	61,500円 〈44,400円〉 【年間上限 530,000円】
一般Ⅰ	1割				65,100円 〈44,400円〉 【年間上限 410,000円】
低所得者Ⅱ		8,000円	24,600円	11,000円 【年間上限 96,000円】	25,700円 〈24,600円〉 【年間上限 290,000円】
低所得者Ⅰ		8,000円	15,000円	8,000円	15,700円 【年間上限 180,000円】

※〈〉は、過去12か月以内に「外来+入院」の自己負担額を超えた分の支給が3回以上あった場合の4回目以降の限度額です。

介護保険料と後期高齢者医療保険料が
コンビニで納付できます

10月から介護保険料および後期高齢者医療保険料の納付書による納付が、これまでの金融機関や役場窓口に加え、コンビニエンスストア、郵便局、一部の電子マネー(スマートフォンアプリ)での納付が可能となりました。仕事帰りや休日など、ご都合の良い時間にご利用ください。

対象となる納付書

令和8年10月1日以降に
新規で発行された納付書

コンビニでの納付方法

令和8年10月1日以降発行のコンビニ納付に対応した「バーコード付きの納付書」を、コンビニ店舗のレジまでお持ちください。

対象となるコンビニは、納付書裏面にある納付場所を確認をお願いします。

コンビニで
取り扱えないもの

- ① 納付書にバーコードの印刷がないもの
- ② バーコードが汚れなどにより読み取れないもの
- ③ 納付額が1枚の納付書で30万円を超えているもの
- ④ 金額を訂正したもの
- ⑤ 納期限を過ぎたもの

注意事項

◆ 納付方法が特別徴収(年金からの天引き)や口座振替の場合には、納付書は発行されません。

◆ 利用可能な電子マネーは、PayPay、d払い、auPAY、PayB請求書支払いなどです。詳細は、納付書裏面をご確認ください。

【問合せ】

健康福祉課(42) 3966

さつまいもとりんごのクリーミーサラダ

ーここがポイントー

★砂糖を使わず、素材の甘味を活かしたデザートサラダです。酸味と甘味のバランスが楽しい一品です。

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
130kcal	1.6g	2.9g	28.0g	0.1g

(1食当たり)

ー材料(4人分)ー

さつまいも・・・・・・・・・・200g(1本)
りんご・・・・・・・・・・150g(1/2個)
クリームチーズ・・・・・・30g(大さじ2)
プレーンヨーグルト・30g(大さじ2)
レーズン・・・・・・・・・・24g(大さじ2)
レモン汁・・・・・・・・・・10g(小さじ2)

ー作り方ー

- ①さつまいもとりんごは2～3cm角に切る。
- ②鍋に水を200ml、さつまいもを入れ、蓋をして沸騰してから10分程度蒸し煮にする。5～10分程度蓋をしたまま置いておく。ボウルに移し、粗熱をとる。
- ③②にりんご、クリームチーズ、ヨーグルト、レーズン、レモン汁を加え、軽く混ぜる。
- ④器に盛り付ける。



10月14日(水)午前10時～正午まで
マックスバリュで減塩キャンペーンを開催
します。塩味味覚チェックや野菜の計量ク
イズなどを行います。ぴったり賞の方には
景品もご用意しています。ぜひお越しくだ
さい!

【問合せ】 健康福祉課(42)3966

町長コラム 第58回

人口減少社会における自治体の在り方

松崎町長 深澤 準弥

日本の人口はいつから減り始めたのでしょうか。日本の総人口は2008年にピークを迎え、2009年からは毎年減少しています。もっと早くから減っていた人口が有ります。それは、働く世代が中心の「生産年齢人口」は、1995年頃をピークに減少しています。

人口減少が継続するこ

とでは避けられず、それに対応した施策が望まれます。デジタル化や技術革新によって対処できることは限られると言われている、そこに住む人々とともに共存共栄していくことが、これからの自治体に求められる姿です。

京一極集中の人の動きが収まりません。地方の自治体、特に過疎地域の地方自治体はさらに人口が急速に減り続けています。先進的な自治体ではすでにスマートシユリンク(賢い縮小)を目指し、動き始めています。人口減少を前提にした行政機能

少を前提にした行政機能です。その、人口減少社会で持続可能な地域づくり・人づくりに必要な考え方なのです。

My Town Topics ～まちのできごと～

松崎町夏まつり花火大会



8月16日、松崎地区で夏祭りが開催されました。商店街や松崎海岸駐車場には屋台が並び、多くの来場者でにぎわいました。

那賀川は灯ろう流し、海岸はキャンドルで幻想的な雰囲気 연출。花火大会では迫力ある打ち上げ花火に歓声が上がりました。

祭りの後は盆踊りも行われ、夏の夜を締めくくりました。

第2回 大澤夏祭り

8月29日、道の駅 花の三聖苑 伊豆松崎で大澤夏祭り実行委員会主催の「第2回 大澤夏祭り」が開催されました。

射的やヨーヨー釣り、屋台グルメにはマッスルフランクや男前フライドポテトなどが並びました。

また、盆踊りやラムネ早飲み、かき氷早食い、お菓子まきなど充実したイベントにより、子どもから大人まで大いに盛り上がりました。



総合防災訓練



9月6日、松崎町内の各地区で、訓練計画に基づいた総合防災訓練を実施しました。

当日は多くの町民の皆さまに参加いただき、防災資機材の取り扱い説明のほか、消火器を使用した消火訓練、DVDを用いた防災学習、非常食の試食などを行いました。

訓練に参加することで、防災への備えを改めて確認する機会となりました。

第26回全国漆喰鰻絵コンクール審査会

9月9日、第26回全国漆喰鰻絵コンクール審査会を実施しました。

富山大学名誉教授の丹羽洋介さんをはじめ、6人の審査員が、全国から集まった51点の中から、最優秀賞・優秀賞・入賞・新人賞15点・佳作16点を選出しました。

入賞作品は伊豆の長八美術館で、佳作作品は民芸館で、10月31日(土)まで展示される予定です。



町の人口と世帯

(令和8年8月31日現在)

()内は前月比

総人口	5,380人	(-2人)
男	2,557人	(±0人)
女	2,823人	(-2人)
世帯数	2,791戸	(+1戸)
転入	15人	転出 5人
出生	1人	死亡 13人

町の人事

【採用】10月1日付け
中村 英樹 総務課総務係
【民間企業からの派遣職員】10月1日付け
島尾 青空 企画観光課

戸籍 (8月届出分) だより

おめでとうございます (出生)

地区	氏名	性別	保護者
中区	葉 月	男	加藤 大地

お悔み申し上げます (死亡)

地区	氏名	年齢	届出	人
船田	船津スミエ	90	船津	和彦
南郷	矢吹 利勝	73	矢吹	早苗
船田	谷口たかの	99	谷口	徳一
江奈1	青木 成治	82	青木	真司
岩地	高橋壽々子	98	小嶋	和人
宮内	渡邊 かよ	96	渡邊	卓
八木山	坂口 孝子	91	鈴木貴登	志
江奈2	高橋 正子	84	高橋	邦夫
宮内	馬場よの江	86	馬場	篤

戸籍 (5月届出分) だより

お悔み申し上げます (死亡)

地区	氏名	年齢	届出	人
伏倉	登木口壽久枝	93	本多	正明

町の交通事故

令和8年8月発生分

()内は前年同月比

人身事故	0件	(-1)
物損事故	24件	(+11)
死者	0人	(±0)
傷者	0人	(-1)



やすひら 安平 めあ 苺空さん
(宮内区)

3歳の健診で「むし歯」がなかったお子さんを紹介します。
家族みんなで歯の健康づくりに取り組みましょう。

ぴかぴかキッズ

無料の歯周病検診

歯ぐきからの出血や口臭、歯のぐらつき…気になっていませんか？歯周病は、歯を失うだけでなく、心筋梗塞や糖尿病など全身の健康にも悪影響を及ぼすことがあります。この検診は、対象の節目の年齢（20・30・40・50・60・70歳）の方が無料で受けられる、10年に一度の貴重なチャンスです！
歯科医師による専門的なチェックとアドバイスで、健康的なお口を保ちましょう。

【検診期間】

令和9年2月28日(日)まで！

無料の検診には期限があります。この機会をお見逃しなく、お早めにご予約を！

【対象】

令和9年3月31日までに20・30・40・50・60・70歳になる方

【問合せ】

健康福祉課 (42) 3966

松崎文芸

— 短歌 —

水引草野菊咲き乱る野に行きたし

野草図鑑繰り心みたさる

石田 安江

こまごまと出て来る土器の破片にて

いにしへびと
古人のたつきの浮かぶ

岡村 芳子

静かなるふとした時に古きこと

側頭葉から思ひ出されつ

杉山安紀子

広報まつざき

二〇二六年十月一日発行
通刊 第七四九号

〒四一〇-三九六 静岡県賀茂郡松崎町宮内三〇-一
☎(五八)四二-三九六 ㊟(五八)四二-三三八三

発行 静岡県松崎町 印刷 有サン印刷
編集 企画観光課